

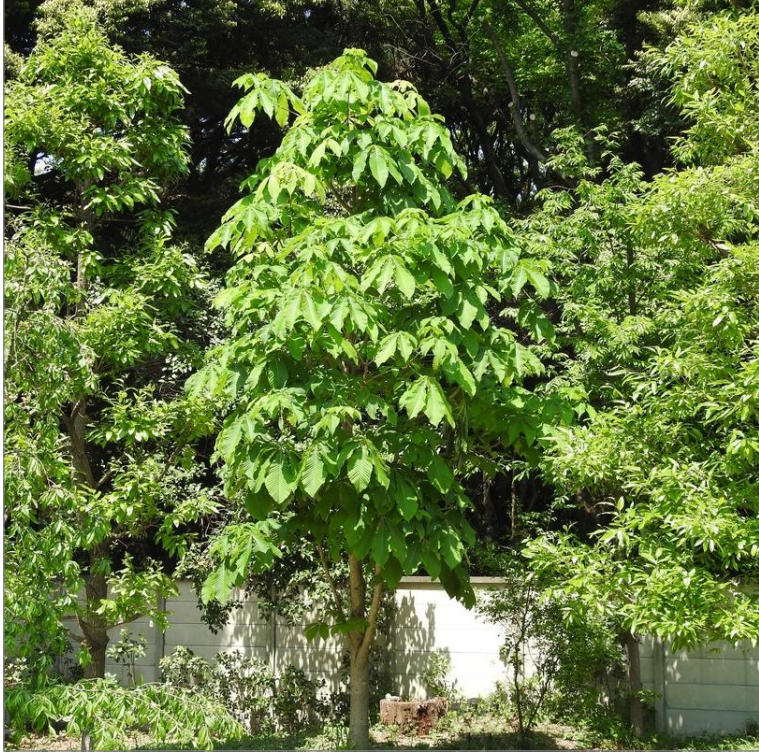


# トチノキ

[ 栃・椽・栃ノ木 ]

5本の樹

落葉 / 中高木 / 木本植物 / 在来種



**科名** ムクロジ科 (APGⅢ)

**特記** 生長：やや速い

初夏に大きな円錐花序をいくつもつけるトチノキは、日本固有種。自然樹形が整い、新緑や黄葉も美しい。そのため、街路樹や公園樹として配植される。クリに似た実は渋抜きして救荒食にされた。今でもトチ餅などが作られる。花には両性花と雄花があり、貴重な蜜源になる。



## Memo

実は縄文時代にも食料にされた。パリの街路樹などで知られるマロニエは近縁種のセイヨウトチノキ。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花	期				■								
果	実									■			
黄	葉											■	
施	肥	■											
剪	定	■											■


好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土 壤	乾		○	湿
寒 さ	強	○		弱
暑 さ	強		○	弱
潮 風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○	○			○	○	○

**ポイント** 肥沃な湿り気ある溪谷沿いに生育する樹。乾燥や強い西日は苦手。大きな花穂は美しいが、咲くまで10年以上かかる。枝を伸ばせる広い場所がよい。樹姿、葉ともに大きく、狭い場所には向かない。

**剪定** 自然樹形が円錐形になり、枝先に花をつけるため剪定で樹高を抑えるタイプの庭木ではない。剪定する場合は、新梢の先に花芽をつけるので、葉の展開する前の落葉期がお薦め。樹形を整える程度。

**病虫害** 湿気のある肥沃な土壌を好み乾燥を嫌う。乾燥が続いたり強い直射を受けると幹焼けすることがある。病害では、褐斑病（葉に斑点を生じる）が発生することがある。虫害はクスサンの食樹になる。

呼べる蝶  ルリシジミ・[トラフシジミ](#)  
スギタニルリシジミ